

学習課題(小学校4年生)

【音楽】

<学習内容>

◆せんりつが重なり合う美しさを感じながら、『もみじ』を歌いましょう。（教科書44～47ページ）



※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou4.html

- (1) 教科書44～45ページを見て、『もみじ』の歌詞を声に出して読みましょう。歌詞の言葉から様子を思いうかべましょう。
※1番と2番の歌詞を比べ、情景の違いやもみじの様子の変化などを考えながら、歌詞を味わいましょう。

- (2) 様子を思いうかべながら『もみじ』をきいたり、口ずさんだりしましょう。
※右上QRコードから範唱を聞くことができます。

- (3) 上のパートのせんりつを歌いましょう。

- (4) 下のパートのせんりつを歌いましょう。
※それぞれのパートを歌うときには、範唱をくり返しきたり、まねして歌ったりしてせんりつのリズムや音程をしっかりつかみましょう。

- (5) 教科書46～47ページをさんこうにして、せんりつの重なり方のとくちようを感じ取って、歌い方を工夫しましょう。

※どんな重なり方があるのか、見付けながら範唱をきいてみましょう。

※範唱がきける人は、範唱に合わせて、上のパートのせんりつや下のパートのせんりつを歌いましょう。自分が歌っているパートではないパートの歌声をよくきいて歌いましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・日本の美しい秋を表現した歌詞が印象的な曲です。美しい秋山の景色が想像できるように、教科書の写真を参考にしたり、身近にある秋の木々の様子と一緒に思い出したりしてください。
- ・前半は下のパートが1小節遅れで輪唱風になっており、2段目の最後で追いついて同時に終わります。後半は美しい3度の重なりで響き合い、最後は同じ音で重なります。1曲の中で、様々な旋律の重なり方を味わうことができる曲ですので、可能であれば、お子さんとパートを分担して、二部合唱を楽しんでみてください。